

高等学校[教師用]

この「明日へはばたく力（培いたい力）」は青森県キャリア教育の指針（総論編）第I章「青森県教育委員会が目指すキャリア教育の姿」の「キャリア教育で培いたい資質、能力、態度」から設定されている。

明日へはばたく力 (培いたい力)

…解説

<自己を見つめる力>

自己理解・自己管理能力

自分自身を客観的・肯定的に見つめ、自分がしたいこと、できることを理解し、それに向かって自己をコントロールし、主体的に学んだり行動したりする。

- ☞自分のことを正しく知ることは、周囲のことを理解することにも結びつきます。そして、他の意見を聞き、自分のよさを伸ばそうと努力します。

<つながる力>

人間関係形成・社会形成能力/ キャリアプランニング能力

自己を見つめる力をもとに、他者、自分を取りまく環境（社会）、将来を見通した生き方（未来）とのかかわり方を考え、積極的につなげていこうとする。

- ☞様々な活動をとおして、たくさんの人たちとつながり、学び、成長していることを感じます。そして、そのつながりを生かそうとします。

<動く／生かす力>

課題対応能力

仕事をする上での課題を発見・分析し、適切な計画を立ててその課題を処理し、解決する。

- ☞様々な仕事や活動をすることで、いろいろな課題を発見します。その1つ1つの課題を解決するために、考え、話し合い、行動します。

<創り出す力>

キャリアプランニング能力／課題対応能力

自分や他者のよさを踏まえ、自らの経験や様々な情報等を総合的に活用し、新たな価値を生み出したり、仕組みを創り出したりする。またそれを発信する。

- ☞自分の将来の生き方や進路について積極的に考え、様々な情報を選択・活用しながら主体的に判断します。

【自分自身を大切に思う気持ち】

誰かの役に立ちたい、誰かに必要とされているといった、他者の存在を前提として自分の存在価値を感じる気持ちであり、社会の一員として自らの果たすべき役割を考えていく上で、基礎となる感覚。

- ☞私たちはいろんな場所で様々な役目をもって生活していますが、普段はそのことをあまり意識していません。しかし、誰もが大切な人であり、必要な人です。ですから、自信を持ち、自分のよいところを生かして自分の役割をがんばっていくことが大事です。

【ふるさとを誇りに思う気持ち】

郷土（青森県、自分の住む地域）のよさを知るとともに、他の地域・異なる文化との違いを知り、ふるさとを誇りに思う気持ち。

- ☞郷土の姿を知り、郷土への愛着と誇りを持ち、それらを礎として自らの夢や志を育むこと、また、既存のものに満足せず、常に新しいことにチャレンジしようとする意欲を持ち、困難を恐れずにそれをやり遂げることが大事です。

※上に示した4つの力を培うための支えとなるのが生徒の心の成長です。